様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

※令和８年度からの「省令で定める基準単位数」が適用される学科及び学年についてはこちらの様式を利用すること。

学校名	都城看護専門学校
設置者名	公益社団法人　都城市北諸県郡医師会

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
医療専門課程	看護師科	（夜）・通信	６単位	４単位	
		夜 ・ 通信			
		夜 ・ 通信			
		夜 ・ 通信			
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学内に保管し、希望者には閲覧、貸し出しをする。

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－②【⑵-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第２号の２－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	都城看護専門学校
設置者名	公益社団法人　都城市北諸県郡医師会

１．大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校関係者評価委員会
役割	学校自己評価の内容に基づいて、教育理念・目的教育理念・目的、教育目標、教授・学習・評価過程・経営・管理過程、入学、卒業・就学・進学、地域交流・国際交流、研究についての取り組みを評価する。

２．外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
卒業生同窓会　つくし会会長	R7.4～R9.3	卒業生
医療機関　看護師	R7.4～R9.3	卒業生
（備考）		

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	都城看護専門学校
設置者名	公益社団法人　都城市北諸県郡医師会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） ・授業計画書は作成している。 ・授業計画書は年度末に見直し、修正後、年度初めに学生に配布している。 ・授業計画書の作成過程は、各分野の担当教員が作成したものを教員間で検討し直し決定している。

授業計画書の公表方法	ホームページで公表している https://m-kango.com/nurse/

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。
（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要） ・授業計画書に基づき、学習評価をし、単位認定会議にて単位認定している。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）

・ＧＰＡの導入はしていない。

・履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点数の平均を算出する方法で実施している。

・成績評価の客観的な指標については学則の細則で次のように定め、学生便覧に掲載し、全学生に配布している。

＜学則細則第７条及び 10 条＞

実習の成績は、60 点以上を合格とする。

授業科目の試験の成績は、60 点以上を合格とする。

客観的な指標の算出方法の公表方法	学生便覧に掲載し、全学生に配布している。

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）

・講義および臨地実習における評価、修得単位数をもとに卒業判定を実施している。

・卒業判定においては、３年次１月に卒業判定会議を設けて判定している。

卒業の認定に関する方針の公表方法	入学時に配布する学生便覧で公表・説明している。

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	都城看護専門学校
設置者名	公益社団法人　都城市北諸県郡医師会

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	事務所へ保管し、希望者は閲覧可能
収支計算書又は損益計算書	〃
財産目録	〃
事業報告書	〃
監事による監査報告（書）	〃

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
医療	医療専門課程	看護師科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
３年	夜	75 単位	59 単位		16 単位		

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
１２０人	６９人	０人	６人	７９人	８５人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・授業計画書は作成している。 ・授業計画書は年度末に見直し、修正後、年度初めに学生に配布している。
成績評価の基準・方法
（概要） ・授業計画書に基づき、学習評価をし、単位認定会議にて単位認定している。 ・履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点数の平均を算出する方法で実施している。
卒業・進級の認定基準
（概要） ・講義および臨地実習における評価、修得単位数をもとに卒業判定を実施している。 ・卒業判定においては、３年次１月に卒業判定会議を設けて判定している。
学修支援等
（概要） ・担任制で各学年チューター制を導入し指導している。 ・国家試験対策では、チューター制度で指導している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
２７人 （100%）	０人 （0%）	２５人 （92.6%）	２人 （7.4%）
（主な就職、業界等） 医療機関、保育園			
（就職指導内容） 医療機関のパンフレット等を閲覧できるようにし、学生にアドバイスしている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 看護師免許			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
７３人	２人	2.7%
（中途退学の主な理由） 進路変更のため、一身上の都合のため		
（中退防止・中退者支援のための取組） ○学習・生活支援 ○定期的な個別面談		

②学校単位の情報

ａ）「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考（任意記載事項）
看護師科	160,000 円	324,000 円	12,000 円	施設充実費年額 12,000 円 （休学時在籍料月額 5,000 円）
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ） 学校評価

自己点検評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） ホームページで公開している。http:// m-kango.com/information/2393/		
第三者評価の基本方針（実施方法・体制）		
・評価委員・・・４名（卒業生等） ・自己評価の結果内容の聞き取りをしながら学校関係者評価委員に評価をしている。 ・評価項目・・・教育理念･目的、教育目標、教育課程経営、教授･学習･評価過程・経営･管理過程、入学、卒業･就業･進学、地域交流･国際交流、研究 ・評価結果の活用方法・・・教務主任を中心に、次年度中に改善方策を検討・実施する。		
第三者評価の委員		
所属	任期	種別
卒業生同窓会　つくし会会長	令和７年４月～令和９年３月	卒業生
医療機関　看護師	令和７年４月～令和９年３月	卒業生
第三者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）		
（備考）		

ｃ） 当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） http://www.m-kango.com/